厚生労働科学研究費補助金(政策科学総合研究事業) 分担研究報告書

受療行動調査における心身の状態と満足度の疾患別分布および相互の関連についての研究

研究分担者 宮下光令 東北大学大学院医学系研究科保健学専攻緩和ケア看護学分野

研究要旨

平成 23 年受療行動調査における心身の状態と満足度の疾患別分布および相互の関連を検討した。 分析した項目は入院・外来それぞれの心身の状態 5 項目および満足度 5 項目とした。入院 16,427 人、 外来 29,272 人のデータを分析した。

「からだの苦痛がある」は入院の骨格筋系および結合組織の疾患(71%)、神経系の疾患(68%)、 皮膚および皮下組織の疾患(65%)、感染症及び寄生虫症(63%)、呼吸器系の疾患(62%)の外来 の骨格筋系および結合組織の疾患(75%)の回答割合が高かった。

「痛みがある」は入院の骨格筋系および結合組織の疾患(70%)、外来の骨格筋系および結合組織の疾患(77%)の回答割合が高かった。「気持ちがつらい」では入院の神経系の疾患(61%)、感染症及び寄生虫症(60%)、外来の精神および行動の疾患(63%)の回答割合が高かった。「医師による診療・治療内容に満足していますか」では外来の精神および行動の疾患(11%)で不満足の割合がやや高かった。「医師との対話に満足していますか」では入院の皮膚および皮下組織の疾患(12%)、精神および行動の疾患(10%)で不満足の割合がやや高かった。「痛みなどのからだの症状を和らげる対応に満足していますか」では入院の精神および行動の疾患(11%)、外来の精神および行動の疾患(11%)、外来の精神および行動の疾患(11%)、骨格筋系および結合組織の疾患(11%)で不満足の割合がやや高かった。「精神的なケアに満足していますか」では入院の神経系の疾患(13%)、内分泌、栄養および代謝疾患(11%)、精神および行動の疾患(10%)、皮膚および皮下組織の疾患(10%)、外来の精神および行動の疾患(13%)、尿路生殖器系の疾患(10%)で不満足の割合がやや高かった。心身の状態の各項目と満足度の各項目の相関はほとんどなかった。

受療行動調査はわが国唯一の患者に直接尋ねる政府統計であり、病院・診療所を無作為抽出しているため、心身の状態や満足度に関してわが国の全国値を推定できる最も信頼できる方法である。心身の状態と満足度は関連がなかったが、これは平成23年度調査から心身の状態を組み入れることによって、より多方面から患者の状況を把握し医療を評価することが可能となったことを示している。患者の症状などの自己報告による評価(PRO: Patient Reported Outcomes)が世界的に求められていることから、心身の状態の把握は今後の医療の評価において重要なものとなる可能性がある。

来年度研究および今後の課題はそれぞれの疾患ごとに心身の状態・満足度と患者の背景要因との関連を探索すること、心身の状態・満足度と医療施設調査による施設情報との関連を分析することである。

A. 研究目的

平成23年受療行動調査における心身の状態 と満足度の疾患別分布および相互の関連を検 討する。

B. 研究方法

平成23年受療行動調査で患者調査と連結が可能であったデータを目的外使用にて取得し、分析した。

分析した項目は入院・外来それぞれの心身の状態 5 項目(からだの苦痛がある、痛みがある、気持ちがつらい、歩くのが大変だ、身の周りのことをするのに介助が必要だ)および満足度 5 項目(医師による診療・治療内容に満足していますか、医師との対話に満足していますか、医師以外の病院スタッフの対応に満足していますか、痛みなどのからだの症状を和らげる対応に満足していますか、精神的なケアに満足していますか)である。満足度の項目のうちこれら 5 項目を選択した理由は入院・外来双方でデータが収集されていること、および、これらの項目は病院や診療所のハード面の構造に依存せず、診療の質をより適切に反映しうる項目と考えたからである。

分析は各項目の分布を疾患別に算出した。 疾患の分類はICD-10の大一桁のアルファベットに基づき以下のようにした「感染症及び寄生虫症」「悪性新生物」「良性新生物、血液及び造血器の疾患並びに免疫機能の障害」「内分泌、栄養および代謝疾患」「精神および行動の疾患」「神経系の疾患」「目および付属器の疾患、耳および乳様突起の疾患」「循環器系の疾患」「呼吸器系の疾患」「消化器系の疾患」「皮膚および皮下組織の疾患」「骨格筋系および結合組織の疾患」「尿路生殖器 系の疾患」「妊娠、分娩および産じょく」「周 産期に発生した病態」。

分布を計算する際は提供された乗数で重みづけをして計算した。心身の状態では無回答は分母から省いて計算した。また、満足度では欠損および無回答およびその他は分母から省いて計算した。この理由は別の研究班の検討により受療行動調査における欠損は比較的ランダムに起こること、および、満足度でその他と回答した場合は「該当しない(この設問に回答することに適さない)」ケースが多いと考えられたからである。

分布を計算する際に心身の状態では「そう思う」「ややそう思う」の割合の合計を「そう思う(合計)」、満足度では「不満足である」「やや不満足である」を「不満足(合計)」として再掲した。本報告書ではわかりやすさのため、これらから(合計)という語を省き「そう思う」「不満足」としてそれぞれの合計の割合を記すこととする。

分析は各項目の分布を疾患別に算出した。 疾患の分類はICD-10の大一桁のアルファベットに基づき以下のようにした「感染症及び寄生虫症」「悪性新生物」「良性新生物、血液及び造血器の疾患並びに免疫機能の障害」「内分泌、栄養および代謝疾患」「精神および行動の疾患」「神経系の疾患」「目および付属器の疾患」「呼吸器系の疾患」「循環器系の疾患」「呼吸器系の疾患」「消化器系の疾患」「皮膚および皮下組織の疾患」「骨格筋系および結合組織の疾患」「尿路生殖器系の疾患」「妊娠、分娩および産じょく」「周産期に発生した病態」

また、全てのデータを用いて心身の状態と満足度の各項目の相関を Pearson の相関係数を用いて検討した。

(倫理面への配慮)

受療行動調査のデータの二次利用であるため特に倫理面での配慮は必要とされないが、 データは厳密に管理した。

C. **結果**

1.分析対象者

入院 16,427 人、外来 29,272 人のデータを 分析した。疾患別では「感染症及び寄生虫症 (入院 390 人、外来 887 人)」「悪性新生物 (入院 4772 人、外来 3877 人)」「良性新生 物、血液及び造血器の疾患並びに免疫機能の 障害(入院708人、外来1467人)」「内分泌、 栄養および代謝疾患 (入院 555 人、外来 2580 人)」「精神および行動の疾患(入院517人) 外来840人)」「神経系の疾患(入院585人、 外来1160人)」「目および付属器の疾患、耳 および乳様突起の疾患(入院556人、外来1800 人)」「循環器系の疾患(入院2576人、外来 4605 人) 」「呼吸器系の疾患(入院 1112 人) 外来 1725 人) 」「消化器系の疾患(入院 1551 人、外来2370人)」「皮膚および皮下組織の 疾患(入院299人、外来1031人)」「骨格筋 系および結合組織の疾患(入院1445人、外来 3538 人)」「尿路生殖器系の疾患(入院 666 人、外来2089人)」「妊娠、分娩および産じ ょく(入院 539人、外来 110人)」「周産期 に発生した病態(入院 159人、外来 1193人)」 であった。

心身の状態(1)「からだの苦痛がある」 の分布を表1に示す。入院でそう思うが50% 以上だったのは骨格筋系および結合組織の疾 患(71%)、神経系の疾患(68%)、皮膚お よび皮下組織の疾患(65%)、感染症及び寄 生虫症(63%)、呼吸器系の疾患(62%)、 悪性新生物(58%)、循環器系の疾患(58%)、 尿路生殖器系の疾患(55%)、消化器系の疾患(54%)、周産期に発生した病態(54%)、精神および行動の疾患(53%)、内分泌、栄養および代謝疾患(51%)、良性新生物、血液及び造血器の疾患並びに免疫機能の障害(50%)とほとんどの疾患であった。外来で50%以上だったのは骨格筋系および結合組織の疾患(75%)だった。

心身の状態(2)「痛みがある」の分布を表2に示す。入院でそう思うが50%以上だったのは骨格筋系および結合組織の疾患(70%)、神経系の疾患(57%)、感染症及び寄生虫症(53%)、皮膚および皮下組織の疾患(53%)だった。外来で50%以上だったのは骨格筋系および結合組織の疾患(77%)だった。

心身の状態(3)「気持ちがつらい」の分布を表3に示す。入院でそう思うが50%以上だったのは神経系の疾患(61%)、感染症及び寄生虫症(60%)、尿路生殖器系の疾患(55%)、循環器系の疾患(54%)、呼吸器系の疾患(54%)、精神および行動の疾患(52%)、悪性新生物(51%)であった。外来で50%以上だったのは精神および行動の疾患患(63%)であった。

心身の状態(4)「歩くのが大変だ」の分布を表4に示す。入院でそう思うが50%以上だったのは神経系の疾患(80%)、骨格筋系および結合組織の疾患(78%)、皮膚および皮下組織の疾患(70%)、尿路生殖器系の疾患(69%)、呼吸器系の疾患(68%)、内分泌、栄養および代謝疾患(63%)、精神および行動の疾患(54%)、周産期に発生した病態(53%)、感染症及び寄生虫症(51%)だった。外来で50%以上だったのは骨格筋系および結合組織の疾患(54%)だった。

心身の状態(5)「身の周りのことをする

のに介助が必要だ」の分布を表 5 に示す。入院でそう思うが 50%以上だったのは神経系の疾患 (78%)、呼吸器系の疾患 (65%)、皮膚および皮下組織の疾患 (62%)、尿路生殖器系の疾患 (61%)、骨格筋系および結合組織の疾患(52%)、精神および行動の疾患(51%)だった。外来で 50%以上だったのものはなかった。

満足度(1)「医師による診療・治療内容に満足していますか」の分布を表6に示す。 入院で不満足が10%以上だったものはなかった。外来で10%以上だったものは精神および行動の疾患(11%)だった。

満足度(2)「医師との対話に満足していますか」の分布を表7に示す。入院で不満足が10%以上だったものは皮膚および皮下組織の疾患(12%)、精神および行動の疾患(10%)だった。外来で10%以上だったものはなかった。

満足度(3)「医師以外の病院スタッフの対応に満足していますか」の分布を表8に示す。入院・外来ともに不満足が10%以上だったものはなかった。

満足度(4)「痛みなどのからだの症状を和らげる対応に満足していますか」の分布を表9に示す。入院で不満足が10%以上だったものは精神および行動の疾患(11%)だった。外来で10%以上だったものは精神および行動の疾患(11%)、骨格筋系および結合組織の疾患(11%)だった。

満足度(5)「精神的なケアに満足していますか」の分布を表10に示す。入院で不満足が10%以上だったものは神経系の疾患(13%)、内分泌、栄養および代謝疾患(11%)、精神および行動の疾患(10%)、皮膚および皮下組織の疾患(10%)だった。外来で10%

以上だったものは精神および行動の疾患 (13%)、尿路生殖器系の疾患(10%)だった。

心身の状態と満足度の各項目の相関を表 1 1 に示す。心身の状態および満足度はそれらの中ではお互いに中程度~高度の相関があったが、心身の状態の各項目と満足度の各項目の相関はほとんどなかった。

D. 考察

受療行動調査の結果、わが国の入院患者・ 外来患者の心身の状態、満足度の疾患別の分 布が明らかになった。受療行動調査はわが国 唯一の患者に直接尋ねる政府統計であり、病 院・診療所を無作為抽出しているため、心身 の状態や満足度に関してわが国の全国値を推 定できる最も信頼できる方法である。

「からだの苦痛」に関しては入院では、ほぼ全ての疾患で苦痛があるという回答が50%を以上であった。からだの苦痛や痛みは骨格筋系および結合組織の疾患、神経系の疾患で高い傾向にあった。痛みをはじめとしたからだの苦痛の緩和は疾患に限らず十分とは言えない状況であることが推察された。

気持ちのつらさに関しても入院ではほぼ全 ての疾患で 50%の回答がみられた。入院患者 の気持ちのつらさに対するより一層の支援が 必要である。

歩くのが大変だ、身の周りのことをするの に介助が必要だ、の項目に関しては年齢を考 慮した分析を追加する必要がある。

満足度に関しては全体的に不満足という回答が 10%を超えるものはほとんどなく、全体として入院・外来患者は医療に満足していると考えられた。不満足が 10%を超えた項目および疾患に関しては不満足の内容をより具体

的に調査し、医師や他の医療スタッフが対処 する必要があるかもしれない。

心身の状態と満足度は関連がなかったが、これは平成23年度調査から心身の状態を組み入れることによって、より多方面から患者の状況を把握し医療を評価することが可能となったことを示している。医療の評価に満足度を使用することは以前から批判があり、今回取得した心身の状態のような患者の自己報告による評価(PRO: Patient Reported Outcomes)が世界的に求められていることから、心身の状態の把握は今後の医療の評価において重要なものとなる可能性がある。

来年度研究および今後の課題はそれぞれの疾患ごとに心身の状態・満足度と患者の背景要因との関連を探索すること、心身の状態・満足度と医療施設調査による施設情報との関連を分析すること、心身の状態と満足度のかい離の理由を探索することなどである。

E. 結論

受療行動調査の結果、わが国の入院患者・ 外来患者の心身の状態、満足度の疾患別の分 布が明らかになった。

F. 健康危険情報

特になし

G. 研究発表

宮下光令,加藤雅志,清水恵,森田達也,佐藤一樹,藤澤大介.日本のがん患者のQOL:受療行動調査を用いた全国調査.日本臨床腫瘍学会(仙台).2013/8/29.

宮下光令,加藤雅志,清水恵,佐藤一樹,藤 澤大介,森田達也.全国のがん患者のQuality of Life: 平成23年度受療行動調査と一般市 民の比較.日本癌治療学会(京都)2013/10/24.

H. 知的財産権の出願・登録状況

(予定を含む。)

1.特許取得

特になし

2. 実用新案登録

特になし

3.その他

特になし

表1【心身の状態(1)】 からだの苦痛がある (数字は%)

[入院]

	そう思う	ややそう	どちらとも	あまりそう	そう思わ	そう思うの
		思う	いえない	思わない	ない	合計(*)
感染症及び寄生虫症	41.5	22.0	6.6	12.5	17.4	63.4
悪性新生物	32.5	23.2	9.6	18.4	16.4	55.7
良性新生物、血液及び造血器の	25.9	24.2	8.8	17.8	23.2	50.1
疾患並びに免疫機能の障害						
内分泌、栄養および代謝疾患	28.0	22.6	12.0	12.8	24.6	50.6
精神および行動の疾患	31.3	21.7	15.6	10.1	21.3	53.0
神経系の疾患	43.8	23.7	10.5	8.4	13.6	67.5
目および付属器の疾患、耳および	19.5	16.2	7.4	18.3	38.6	35.7
乳様突起の疾患						
循環器系の疾患	34.4	23.1	13.4	13.1	16.0	57.5
呼吸器系の疾患	36.9	25.3	12.4	12.0	13.5	62.1
消化器系の疾患	30.3	23.6	8.6	17.9	19.6	53.9
皮膚および皮下組織の疾患	36.8	28.1	10.4	12.2	12.5	64.9
骨格筋系および結合組織の疾患	45.0	26.1	8.9	11.8	8.2	71.1
尿路生殖器系の疾患	33.9	21.6	12.1	13.0	19.5	55.4
妊娠、分娩および産じょく	11.3	32.1	16.0	19.9	20.7	43.4
周産期に発生した病態	34.4	19.9	15.3	10.0	20.4	54.4

121210	そう思う	ややそう	どちらとも	あまりそう	そう思わ	そう思うの
		思う	いえない	思わない	ない	合計(*)
感染症及び寄生虫症	20.3	21.9	9.2	16.8	31.8	42.2
悪性新生物	16.1	19.3	7.9	17.1	39.6	35.4
良性新生物、血液及び造血器の 疾患並びに免疫機能の障害	12.0	16.7	7.4	14.7	49.3	28.6
内分泌、栄養および代謝疾患	15.4	15.7	7.9	16.2	44.9	31.0
精神および行動の疾患	23.5	21.5	11.8	14.8	28.4	45.1
神経系の疾患	27.5	21.3	9.1	13.5	28.7	48.8
目および付属器の疾患、耳および 乳様突起の疾患	17.0	17.1	8.3	14.1	43.5	34.1
循環器系の疾患	20.6	19.7	8.2	16.9	34.6	40.3
呼吸器系の疾患	23.9	23.0	8.4	13.0	31.7	46.9
消化器系の疾患	19.1	18.9	7.6	15.4	39.0	38.0
皮膚および皮下組織の疾患	19.6	26.2	7.5	11.2	35.5	45.8
骨格筋系および結合組織の疾患	47.0	27.9	6.6	8.7	9.8	74.9
尿路生殖器系の疾患	16.4	20.4	9.0	14.9	39.3	36.9
妊娠、分娩および産じょく	1.2	17.7	14.1	21.3	45.7	18.9
周産期に発生した病態	8.5	13.0	6.5	13.3	58.7	2 1.5

^{(*)「}そう思う」と「ややそう思う」の割合の合計

表2【心身の状態(2)】 痛みがある (数字は%)

	そう思う	ややそう	どちらとも	あまりそう	そう思わ		う思うの
		思う	いえない	思わない	ない		計(*)
感染症及び寄生虫症	33.1	20.0	9.7	14.2	23.0		53.1
悪性新生物	25.1	22.5	9.4	17.0	26.0		47.6
良性新生物、血液及び造血器の	20.8	25.5	4.6	17.2	32.0		46.0
疾患並びに免疫機能の障害							46.3
内分泌、栄養および代謝疾患	28.3	15.1	11.1	12.4	33.0		43.5
精神および行動の疾患	20.6	23.8	15.0	8.3	32.3		44.4
神経系の疾患	32.4	24.7	13.5	8.7	20.7		57.1
目および付属器の疾患、耳および	13.6	15.1	6.5	12.9	51.9	•	28.7
乳様突起の疾患 循環器系の疾患	27.9	19.6	11.4	14.9	26.2	•	47.5
個場商家の疾患 呼吸器系の疾患	27.9	22.5	14.9	14.9	24.1	•	47.5
当代器系の疾患	27.1	22.5		14.6	24.1	•	49.6
			10.1				
皮膚および皮下組織の疾患	33.7	18.9	11.6	17.7	18.2		52.5
骨格筋系および結合組織の疾患	48.0	21.9	7.4	9.4	13.4	_	69.8
尿路生殖器系の疾患	26.6	20.7	11.0	14.1	27.5		47.4
妊娠、分娩および産じょく	12.7	33.8	10.2	13.6	29.8		46.4
周産期に発生した病態	34.7	13.5	16.3	8.7	26.8		48.2

<u> 1717本 1</u>							
	そう思う	ややそう	どちらとも	あまりそう	そう思わ	そ	う思うの
		思う	いえない	思わない	ない	É	<u> </u>
感染症及び寄生虫症	17.3	18.3	5.4	12.8	46.3		35.5
悪性新生物	12.6	15.4	6.6	13.4	52.0		28.0
良性新生物、血液及び造血器の	10.0	14.1	5.8	9.4	60.7		24.1
疾患並びに免疫機能の障害						_	24.1
内分泌、栄養および代謝疾患	13.1	12.3	5.3	10.0	59.3	_	25.4
精神および行動の疾患	15.8	17.4	10.5	14.2	42.1		33.1
神経系の疾患	23.4	18.0	6.6	11.5	40.6	· ·	41.3
目および付属器の疾患、耳および	12.7	12.1	6.1	11.4	57.7		24.8
乳様突起の疾患						_	24.0
循環器系の疾患	18.8	15.3	7.3	12.1	46.6		34.0
呼吸器系の疾患	16.4	15.4	9.3	11.6	47.4		31.7
消化器系の疾患	16.6	15.9	6.4	11.0	50.2	_	32.4
皮膚および皮下組織の疾患	14.6	19.0	7.5	8.9	50.0		33.6
骨格筋系および結合組織の疾患	53.9	22.7	5.5	5.5	12.5		76.5
尿路生殖器系の疾患	13.9	14.2	8.8	12.3	50.8		28.1
妊娠、分娩および産じょく	3.1	12.1	9.6	12.9	62.3		15.2
周産期に発生した病態	7.0	11.5	5.6	9.9	66.0		18.5

^{(*)「}そう思う」と「ややそう思う」の割合の合計

表3 【心身の状態(3)】 気持ちがつらい (数字は%)

17 (176)	そう思う	ややそう	どちらとも	あまりそう	そう思わ	そう思うの
		思う	いえない	思わない	ない	合計(*)
感染症及び寄生虫症	28.9	30.9	11.0	11.0	18.3	59.7
悪性新生物	27.4	23.4	13.9	14.2	21.2	50.7
良性新生物、血液及び造血器の	18.6	18.4	13.2	19.1	30.7	37.1
疾患並びに免疫機能の障害						
内分泌、栄養および代謝疾患	22.2	21.9	17.0	12.8	26.0	44.1
精神および行動の疾患	30.2	21.5	13.9	13.6	20.7	51.7
神経系の疾患	38.0	23.6	17.6	8.6	12.2	61.6
目および付属器の疾患、耳および	10.3	14.2	12.5	11.4	51.6	24.5
乳様突起の疾患						24.5
循環器系の疾患	33.0	21.3	16.8	11.7	17.2	54.2
呼吸器系の疾患	29.2	25.0	17.9	11.8	16.1	54.2
消化器系の疾患	20.2	23.9	12.6	14.5	28.8	44.1
皮膚および皮下組織の疾患	23.5	25.6	14.1	14.5	22.4	49.1
骨格筋系および結合組織の疾患	24.2	24.0	15.4	13.5	22.8	48.3
尿路生殖器系の疾患	29.1	26.0	18.1	9.5	17.4	55.0
妊娠、分娩および産じょく	9.3	18.7	15.4	21.7	34.9	28.1
周産期に発生した病態	11.3	17.5	24.4	13.9	33.0	28.8

<u>【外</u>来】

1/1/水/						
	そう思う	ややそう	どちらとも	あまりそう	そう思わ	そう思うの
		思う	いえない	思わない	ない	合計(*)
感染症及び寄生虫症	13.5	15.3	12.0	13.3	45.9	28.8
悪性新生物	12.0	18.6	11.8	15.0	42.5	30.6
良性新生物、血液及び造血器の	8.7	13.0	10.0	14.2	54.1	24.7
疾患並びに免疫機能の障害						21.7
内分泌、栄養および代謝疾患	7.6	12.9	10.3	14.0	55.2	20.4
精神および行動の疾患	35.8	27.1	11.2	9.0	17.0	62.9
神経系の疾患	19.5	22.2	12.9	10.9	34.5	41.7
目および付属器の疾患、耳および	10.2	15.0	12.0	10.3	52.6	25.2
乳様突起の疾患						
循環器系の疾患	10.6	14.8	12.2	15.0	47.4	25.4
呼吸器系の疾患	9.9	17.4	12.0	12.7	48.0	27.3
消化器系の疾患	10.3	15.1	9.7	14.0	51.0	25.4
皮膚および皮下組織の疾患	10.0	17.5	9.5	13.4	49.5	27.6
骨格筋系および結合組織の疾患	17.0	22.9	14.6	15.0	30.5	39.9
尿路生殖器系の疾患	12.9	18.8	10.8	14.3	43.2	31.7
妊娠、分娩および産じょく	2.4	14.4	16.7	13.1	53.3	16.9
周産期に発生した病態	4.3	7.0	8.3	10.3	70.1	11.3

^{(*)「}そう思う」と「ややそう思う」の割合の合計

表4 【心身の状態(4)】 歩(のが大変だ (数字は%)

17 (70)	そう思う	ややそう	どちらとも	あまりそう	そう思わ	そう思うの
		思う	いえない	思わない	ない	_ 合計(*)
感染症及び寄生虫症	37.0	13.9	8.8	11.7	28.6	50.9
悪性新生物	29.0	15.8	8.1	15.3	31.7	44.8
良性新生物、血液及び造血器の疾	26.1	16.2	8.7	15.3	33.8	40.0
患並びに免疫機能の障害						42.2
内分泌、栄養および代謝疾患	49.3	13.7	5.9	3.3	27.9	62.9
精神および行動の疾患	41.5	12.5	8.7	10.7	26.6	54.0
神経系の疾患	74.0	6.0	5.6	3.7	10.8	80.0
目および付属器の疾患、耳および	15.8	12.6	7.2	10.2	54.1	28.4
乳様突起の疾患						20.4
循環器系の疾患	61.9	13.6	5.7	6.2	12.5	75.5
呼吸器系の疾患	54.7	13.2	7.2	7.3	17.6	67.9
消化器系の疾患	28.3	16.1	7.0	13.7	34.9	44.4
皮膚および皮下組織の疾患	56.2	14.0	5.4	5.6	18.8	70.3
骨格筋系および結合組織の疾患	59.0	18.8	6.3	6.7	9.3	77.8
尿路生殖器系の疾患	52.5	16.3	4.3	7.8	19.1	68.8
妊娠、分娩および産じょく	10.1	24.4	15.7	16.2	33.6	34.5
周産期に発生した病態	33.9	18.8	13.4	9.5	24.5	52.7

<u>【外来】</u>

1717/1	そう思う	ややそう	どちらとも	あまりそう	そう思わ	そう思うの
		思う	いえない	思わない	ない	合計(*)
感染症及び寄生虫症	12.5	9.7	7.4	11.8	58.7	22.2
悪性新生物	11.9	13.3	5.7	11.7	57.4	25.3
良性新生物、血液及び造血器の疾	7.7	5.9	4.8	7.8	73.7	13.7
患並びに免疫機能の障害						_
内分泌、栄養および代謝疾患	13.5	10.2	6.2	10.4	59.7	23.6
精神および行動の疾患	17.1	12.8	7.3	14.9	47.8	30.0
神経系の疾患	24.8	15.3	5.6	9.9	44.4	40.1
目および付属器の疾患、耳および	14.4	10.6	4.7	8.6	61.7	25.0
乳様突起の疾患						25.0
循環器系の疾患	22.7	17.1	6.2	9.7	44.3	39.8
呼吸器系の疾患	10.8	10.1	5.2	11.2	62.7	20.9
消化器系の疾患	9.8	10.1	5.7	10.3	64.2	19.9
皮膚および皮下組織の疾患	11.1	9.0	4.5	7.8	67.6	20.1
骨格筋系および結合組織の疾患	32.4	21.0	7.7	11.2	27.7	53.5
尿路生殖器系の疾患	13.9	13.6	6.3	10.1	56.1	27.5
妊娠、分娩および産じょく	3.9	13.9	7.1	6.3	68.8	17.8
周産期に発生した病態	6.8	10.8	7.3	7.0	68.1	17.6

^{(*)「}そう思う」と「ややそう思う」の割合の合計

表5【心身の状態(5)】身の周りのことをするのに介助が必要だ (数字は%)

17 (1701	そう思う	ややそう	どちらとも	あまりそう	そう思わ		思うの
		思う	いえない	思わない	ない		計(*)
感染症及び寄生虫症	36.5	10.7	9.0	10.9	32.9		47.3
悪性新生物	23.1	12.0	7.6	11.2	46.0		35.2
良性新生物、血液及び造血器の	24.5	10.2	7.1	12.6	45.6		240
疾患並びに免疫機能の障害							34.8
内分泌、栄養および代謝疾患	36.8	10.2	9.5	5.2	38.4	_	47.0
精神および行動の疾患	40.3	10.9	5.2	5.7	38.0		51.1
神経系の疾患	68.8	9.3	5.1	3.9	12.9		78.1
目および付属器の疾患、耳および	5.9	9.3	5.2	9.6	70.1	•	15.2
乳様突起の疾患						_	10.2
循環器系の疾患	59.0	12.1	4.2	6.1	18.7		71.1
呼吸器系の疾患	51.7	13.2	7.3	5.7	22.1		64.9
消化器系の疾患	22.8	10.0	6.5	12.5	48.2	_	32.8
皮膚および皮下組織の疾患	47.7	14.3	5.2	8.1	24.8		61.9
骨格筋系および結合組織の疾患	36.0	16.0	10.4	12.7	24.9		52.0
尿路生殖器系の疾患	51.7	9.4	5.6	8.0	25.4		61.1
妊娠、分娩および産じょく	2.9	9.0	14.3	14.6	59.2	•	11.9
周産期に発生した病態	30.8	12.5	11.9	12.2	32.7		43.3

171781	そう思う	ややそう	どちらとも	あまりそう	そう思わ	そう思うの
		思う	いえない	思わない	ない	合計(*)
感染症及び寄生虫症	4.9	3.2	2.7	8.2	81.0	8.1
悪性新生物	5.1	4.9	3.8	8.9	77.3	10.0
良性新生物、血液及び造血器の	3.1	2.7	2.2	5.1	86.9	5.9
疾患並びに免疫機能の障害						
内分泌、栄養および代謝疾患	4.7	4.2	2.8	7.9	80.5	8.9
精神および行動の疾患	12.3	8.1	6.3	9.2	64.1	20.4
神経系の疾患	19.0	10.7	6.7	7.7	55.9	29.7
目および付属器の疾患、耳および	4.6	6.0	3.3	6.6	79.6	10.6
乳様突起の疾患						
循環器系の疾患	11.0	7.5	4.7	9.3	67.4	18.5
呼吸器系の疾患	5.9	3.5	4.4	6.8	79.5	9.4
消化器系の疾患	3.8	4.2	2.8	5.6	83.7	8.0
皮膚および皮下組織の疾患	5.2	2.6	3.2	4.4	84.7	7.8
骨格筋系および結合組織の疾患	7.0	7.4	7.4	10.9	67.2	14.4
尿路生殖器系の疾患	6.1	5.2	4.9	7.2	76.5	11.4
妊娠、分娩および産じょく	0.0	3.2	6.0	8.7	82.1	3.2
周産期に発生した病態	2.9	2.2	4.9	6.4	83.6	5.1

^{(*)「}そう思う」と「ややそう思う」の割合の合計

表6【満足度(1)】 医師による診療・治療内容に満足していますか (数字は%)

17 (17)	非常に満	やや満足	ふつう	やや不満	不満であ	不満の合
	足している	している		である	る	計(*)
感染症及び寄生虫症	36.1	33.1	27.4	2.1	1.2	3.3
悪性新生物	46.5	32.4	18.7	2.0	0.4	2.4
良性新生物、血液及び造血器の	55.3	25.5	17.2	1.7	0.3	2.0
疾患並びに免疫機能の障害						
内分泌、栄養および代謝疾患	38.0	29.3	28.8	1.9	2.1	3.9
精神および行動の疾患	28.4	25.8	37.3	6.8	1.7	8.5
神経系の疾患	38.0	29.7	24.4	5.9	2.0	7.9
目および付属器の疾患、耳および	57.4	26.4	13.9	1.5	0.9	2.4
乳様突起の疾患						
循環器系の疾患	44.2	24.9	26.7	3.7	0.5	4.2
呼吸器系の疾患	43.5	27.7	24.9	3.4	0.4	3.9
消化器系の疾患	46.7	28.2	20.5	3.6	1.0	4.6
皮膚および皮下組織の疾患	44.0	24.3	25.8	5.4	0.5	5.9
骨格筋系および結合組織の疾患	47.4	28.6	19.5	2.6	1.9	4.5
尿路生殖器系の疾患	40.1	28.4	27.5	1.9	2.1	4.0
妊娠、分娩および産じょく	55.4	26.9	16.1	1.5	0.1	1.6
周産期に発生した病態	38.9	34.6	25.5	0.0	1.0	1.0

1212131	非常に満	やや満足	ふつう	やや不満	不満であ	不満の合
	足している	している		である	る	計(*)
感染症及び寄生虫症	24.7	30.0	40.1	4.6	0.5	5.2
悪性新生物	29.0	32.7	33.4	4.3	0.5	4.8
良性新生物、血液及び造血器の	23.9	34.0	37.3	4.1	0.7	4.8
疾患並びに免疫機能の障害						
内分泌、栄養および代謝疾患	23.9	29.4	41.2	4.8	0.7	5.5
精神および行動の疾患	27.8	31.8	29.3	9.3	1.8	11.1
神経系の疾患	24.2	28.7	41.0	5.7	0.4	6.1
目および付属器の疾患、耳および	22.1	30.7	41.0	5.1	1.1	6.2
乳様突起の疾患						
循環器系の疾患	26.7	30.5	38.2	4.1	0.6	4.7
呼吸器系の疾患	27.0	31.6	36.7	4.1	0.6	4.7
消化器系の疾患	28.9	31.6	34.4	4.4	0.7	5.1
皮膚および皮下組織の疾患	24.8	30.8	36.0	7.2	1.1	8.4
骨格筋系および結合組織の疾患	24.6	29.4	38.8	6.6	0.7	7.2
尿路生殖器系の疾患	21.3	30.6	41.3	5.5	1.3	6.8
妊娠、分娩および産じょく	23.6	29.2	42.6	4.6	0.0	4.6
周産期に発生した病態	28.9	26.5	39.9	4.0	0.8	4.8

^{(*)「}不満である」と「やや不満である」の割合の合計

表7【満足度(2)】 医師との対話に満足していますか (数字は%)

17 (9).1	非常に満	やや満足	ふつう	やや不満		 不満の合
	足している	している		である	3	計(*)
感染症及び寄生虫症	39.1	27.7	25.8	6.0	1.5	7.4
悪性新生物	46.0	29.3	20.4	3.7	0.6	4.3
良性新生物、血液及び造血器の	51.7	26.6	17.9	3.5	0.2	3.8
疾患並びに免疫機能の障害						
内分泌、栄養および代謝疾患	41.0	25.4	27.0	3.5	3.0	6.6
精神および行動の疾患	25.2	26.8	38.1	8.0	2.0	10.0
神経系の疾患	38.4	28.6	23.7	6.7	2.6	9.3
目および付属器の疾患、耳および	52.7	30.0	14.4	2.0	0.9	2.9
乳様突起の疾患						
循環器系の疾患	41.4	24.0	27.0	6.4	1.2	7.6
呼吸器系の疾患	39.3	27.4	26.3	5.6	1.4	7.0
消化器系の疾患	43.9	27.7	23.3	4.0	1.1	5.1
皮膚および皮下組織の疾患	44.0	20.3	23.4	11.0	1.4	12.4
骨格筋系および結合組織の疾患	46.6	21.0	25.6	4.9	1.9	6.8
尿路生殖器系の疾患	37.5	26.0	30.0	4.7	1.9	6.5
妊娠、分娩および産じょく	50.0	25.9	21.9	2.1	0.1	2.2
周産期に発生した病態	33.7	28.3	35.5	1.5	1.1	2.5

171 2187	非常に満	やや満足	ふつう	やや不満	不満であ	不満の合
	足している	している		である	る	計(*)
感染症及び寄生虫症	26.7	32.9	34.0	5.5	1.0	6.4
悪性新生物	31.1	31.7	30.8	5.8	0.7	6.4
良性新生物、血液及び造血器の	26.2	32.6	34.3	5.7	1.3	7.0
疾患並びに免疫機能の障害						7.0
内分泌、栄養および代謝疾患	28.3	29.1	37.2	4.3	1.1	5.4
精神および行動の疾患	30.9	28.6	32.2	6.1	2.2	8.3
神経系の疾患	30.1	27.6	37.0	4.5	0.8	5.3
目および付属器の疾患、耳および	23.9	30.7	36.4	7.5	1.4	8.9
乳様突起の疾患						
循環器系の疾患	30.6	30.1	34.0	4.4	0.9	5.4
呼吸器系の疾患	29.8	30.2	34.1	5.2	0.6	5.9
消化器系の疾患	30.5	30.9	32.5	5.1	1.0	6.2
皮膚および皮下組織の疾患	27.6	30.3	34.4	6.9	0.9	7.7
骨格筋系および結合組織の疾患	27.5	28.8	36.6	5.9	1.2	7.1
尿路生殖器系の疾患	23.4	30.9	37.4	6.6	1.7	8.3
妊娠、分娩および産じょく	29.9	22.8	42.5	4.8	0.0	4.8
周産期に発生した病態	30.0	26.3	37.9	4.7	1.2	5.9

^{(*)「}不満である」と「やや不満である」の割合の合計

表8【満足度(3)】 医師以外の病院スタッフの対応に満足していますか (数字は%)

17 (770)	非常に満	やや満足	ふつう	やや不満	不満であ		満の合
	足している	している		である	る		計(*)
感染症及び寄生虫症	41.1	30.0	25.5	2.2	1.3		3.4
悪性新生物	44.0	34.0	18.7	2.7	0.6		3.2
良性新生物、血液及び造血器の	54.7	25.5	17.3	2.4	0.2		2.6
疾患並びに免疫機能の障害							2.0
内分泌、栄養および代謝疾患	39.2	27.9	25.6	5.9	1.4	_	7.2
精神および行動の疾患	27.8	31.1	36.5	3.4	1.2	· ·	4.6
神経系の疾患	41.5	29.7	21.6	5.8	1.4		7.2
目および付属器の疾患、耳および	53.0	28.1	14.8	2.8	1.4	•	4.2
乳様突起の疾患							4.2
循環器系の疾患	43.3	28.2	21.3	6.1	1.1	_	7.2
呼吸器系の疾患	44.2	26.1	23.3	6.1	0.3	_	6.4
消化器系の疾患	42.4	30.8	22.4	3.4	1.0		4.4
皮膚および皮下組織の疾患	40.3	29.4	26.0	4.0	0.3		4.3
骨格筋系および結合組織の疾患	45.6	25.8	24.5	2.4	1.7		4.1
尿路生殖器系の疾患	34.6	32.1	25.3	6.6	1.5	_	8.1
妊娠、分娩および産じょく	57.8	27.7	12.3	1.7	0.6		2.2
周産期に発生した病態	41.5	29.8	22.7	6.0	0.0		6.0

<u>【外来】</u>

<u>1까木1</u>							
	非常に満	やや満足	ふつう	やや不満	不満であ	不	満の合
	足している	している		である	る	į	計(*)
感染症及び寄生虫症	26.2	33.2	37.1	3.0	0.5		3.5
悪性新生物	28.9	33.7	33.6	3.0	0.8	_	3.8
良性新生物、血液及び造血器の	25.4	33.8	36.2	3.5	1.1	7	4.6
疾患並びに免疫機能の障害							4.0
内分泌、栄養および代謝疾患	26.2	30.4	39.2	3.0	1.3	•	4.2
精神および行動の疾患	28.9	27.1	37.3	4.8	1.9		6.7
神経系の疾患	24.5	33.0	38.5	3.9	0.2		4.1
目および付属器の疾患、耳および	24.1	32.0	40.2	3.0	0.7	•	3.7
乳様突起の疾患							3.1
循環器系の疾患	27.5	29.8	38.6	3.3	0.8	_	4.1
呼吸器系の疾患	28.7	31.8	35.6	2.7	1.1		3.8
消化器系の疾患	27.9	33.3	34.5	3.5	0.8	•	4.3
皮膚および皮下組織の疾患	26.0	33.4	35.6	3.8	1.2		5.0
骨格筋系および結合組織の疾患	28.0	30.0	37.1	3.8	1.1	•	4.9
尿路生殖器系の疾患	23.4	33.2	36.4	5.5	1.4	•	6.9
妊娠、分娩および産じょく	29.8	30.3	36.4	1.1	2.3	•	3.4
周産期に発生した病態	29.9	30.7	34.8	3.4	1.3		4.6

^{(*)「}不満である」と「やや不満である」の割合の合計

表9【満足度(4)】痛みなどのからだの症状を和らげる対応に満足していますか (数字は%)

17、17元1							
	非常に満	やや満足	ふつう	やや不満	不満であ	不	満の合
	足している	している		である	る		計(*)
感染症及び寄生虫症	32.4	30.9	28.1	7.7	0.9		8.6
悪性新生物	38.5	31.7	26.3	3.2	0.3		3.5
良性新生物、血液及び造血器の	43.9	28.2	24.2	3.2	0.5		2.7
疾患並びに免疫機能の障害							3.7
内分泌、栄養および代謝疾患	32.1	25.6	33.6	7.1	1.7		8.8
精神および行動の疾患	17.4	33.7	37.4	8.7	2.8	· •	11.5
神経系の疾患	24.5	33.9	33.0	8.1	0.6	- 	8.7
目および付属器の疾患、耳および	45.5	26.8	24.7	1.9	1.1	•	3.1
乳様突起の疾患							3.1
循環器系の疾患	32.8	26.3	34.4	5.9	0.7	_	6.6
呼吸器系の疾患	31.6	30.6	32.9	4.3	0.6		4.9
消化器系の疾患	34.7	31.7	28.6	3.5	1.5	_	5.0
皮膚および皮下組織の疾患	36.9	29.4	26.5	6.6	0.6		7.3
骨格筋系および結合組織の疾患	35.6	28.5	29.7	5.3	0.8		6.1
尿路生殖器系の疾患	27.3	31.0	34.7	6.4	0.5	· •	7.0
妊娠、分娩および産じょく	50.0	27.0	20.8	1.9	0.3		2.2
周産期に発生した病態	32.4	23.4	42.0	2.3	0.0		2.3

非常に満	やや満足	ふつう	やや不満	不満であ	不満の合
足している	している		である	る	計(*)
20.2	24.2	50.3	4.3	1.1	5.4
19.4	28.1	46.6	5.0	0.9	5.9
17.0	23.4	53.5	5.2	8.0	6.0
17.6	22.5	54.1	5.0	0.7	5.8
18.3	23.8	46.9	8.2	3.0	11.1
16.7	24.2	49.7	8.1	1.4	_ 9.5
15.1	22.9	54.8	6.3	1.0	7.3
17.9	25.8	51.0	4.6	0.7	5.3
20.0	26.6	48.3	4.3	8.0	5.1
22.1	27.6	45.1	4.7	0.5	5.2
17.8	30.2	43.8	6.9	1.3	8.2
19.6	28.0	41.3	9.5	1.6	11.1
16.0	25.2	51.2	6.5	1.2	7.6
23.0	12.9	59.6	3.4	1.1	4.5
22.7	21.4	51.1	4.0	0.7	4.8
	<u>足している</u> 20.2 19.4 17.0 17.6 18.3 16.7 15.1 17.9 20.0 22.1 17.8 19.6 16.0 23.0	正している している 20.2 24.2 19.4 28.1 17.0 23.4 17.6 22.5 18.3 23.8 16.7 24.2 15.1 22.9 17.9 25.8 20.0 26.6 22.1 27.6 17.8 30.2 19.6 28.0 16.0 25.2 23.0 12.9	足している している 20.2 24.2 50.3 19.4 28.1 46.6 17.0 23.4 53.5 17.6 22.5 54.1 18.3 23.8 46.9 16.7 24.2 49.7 15.1 22.9 54.8 17.9 25.8 51.0 20.0 26.6 48.3 22.1 27.6 45.1 17.8 30.2 43.8 19.6 28.0 41.3 16.0 25.2 51.2 23.0 12.9 59.6	正しているしている である 20.2 24.2 50.3 4.3 19.4 28.1 46.6 5.0 17.0 23.4 53.5 5.2 17.6 22.5 54.1 5.0 18.3 23.8 46.9 8.2 16.7 24.2 49.7 8.1 15.1 22.9 54.8 6.3 17.9 25.8 51.0 4.6 20.0 26.6 48.3 4.3 22.1 27.6 45.1 4.7 17.8 30.2 43.8 6.9 19.6 28.0 41.3 9.5 16.0 25.2 51.2 6.5 23.0 12.9 59.6 3.4	度しているしている である る 20.2 24.2 50.3 4.3 1.1 19.4 28.1 46.6 5.0 0.9 17.0 23.4 53.5 5.2 0.8 17.6 22.5 54.1 5.0 0.7 18.3 23.8 46.9 8.2 3.0 16.7 24.2 49.7 8.1 1.4 15.1 22.9 54.8 6.3 1.0 17.9 25.8 51.0 4.6 0.7 20.0 26.6 48.3 4.3 0.8 22.1 27.6 45.1 4.7 0.5 17.8 30.2 43.8 6.9 1.3 19.6 28.0 41.3 9.5 1.6 16.0 25.2 51.2 6.5 1.2 23.0 12.9 59.6 3.4 1.1

^{(*)「}不満である」と「やや不満である」の割合の合計

表10【満足度(5)】精神的なケアに満足していますか (数字は%)

	非常に満	やや満足	ふつう	やや不満	不満であ	不満の合
	足している	している		である	る	計(*)
感染症及び寄生虫症	26.6	26.7	41.0	4.6	1.1	5.7
悪性新生物	31.6	28.0	35.0	4.8	0.6	5.4
良性新生物、血液及び造血器の	37.6	26.2	32.2	3.8	0.4	4.1
疾患並びに免疫機能の障害						
内分泌、栄養および代謝疾患	32.8	20.2	35.9	8.4	2.8	11.2
精神および行動の疾患	19.7	31.6	37.8	8.6	2.3	10.9
神経系の疾患	28.2	20.2	39.1	12.0	0.6	12.6
目および付属器の疾患、耳および	44.1	23.0	30.5	0.7	1.6	2.3
乳様突起の疾患						۷.۵
循環器系の疾患	31.0	23.7	36.8	7.2	1.3	8.4
呼吸器系の疾患	30.7	20.3	41.0	7.2	0.9	8.1
消化器系の疾患	28.1	27.0	37.8	6.1	0.9	7.1
皮膚および皮下組織の疾患	31.0	20.7	38.0	7.6	2.7	10.3
骨格筋系および結合組織の疾患	29.8	24.3	37.6	6.1	2.2	8.3
尿路生殖器系の疾患	24.0	30.0	36.6	7.3	2.1	9.4
妊娠、分娩および産じょく	40.3	29.6	24.8	4.3	1.0	5.3
周産期に発生した病態	20.6	30.8	46.2	1.7	0.8	2.5

1717/1	非常に満	やや満足	ふつう	やや不満	不満であ	不	満の合
	足している	している		である	る	ĺ	計(*) <u></u>
感染症及び寄生虫症	18.1	19.8	56.7	4.6	0.7		5.4
悪性新生物	18.7	22.0	51.1	6.6	1.6	_	8.2
良性新生物、血液及び造血器の	16.4	20.8	56.6	4.7	1.4		6.1
疾患並びに免疫機能の障害							0.1
内分泌、栄養および代謝疾患	17.9	20.9	55.5	4.6	1.2	_	5.8
精神および行動の疾患	24.7	25.8	36.0	10.0	3.5		13.5
神経系の疾患	17.5	21.4	51.4	8.4	1.3		9.7
目および付属器の疾患、耳および	14.8	20.4	56.9	6.4	1.5	•	7.9
乳様突起の疾患						_	1.9
循環器系の疾患	19.0	22.0	53.5	4.3	1.2	_	5.5
呼吸器系の疾患	18.0	22.8	53.6	4.3	1.3	_	5.6
消化器系の疾患	19.3	23.6	51.3	5.0	8.0	_	5.9
皮膚および皮下組織の疾患	15.4	22.5	55.1	5.3	1.8	_	7.1
骨格筋系および結合組織の疾患	17.1	20.3	55.4	6.0	1.3		7.3
尿路生殖器系の疾患	14.6	21.2	54.1	7.9	2.2	_	10.1
妊娠、分娩および産じょく	21.4	18.0	55.1	4.0	1.6	_	5.6
周産期に発生した病態	22.5	20.6	51.5	4.3	1.2		5.5

^{(*)「}不満である」と「やや不満である」の割合の合計

表11 心身の状態と満足度の各項目の相関(数字はPearsonの相関係数) (数字は%)

			心身の状態	·				満足度		
	からだの苦 痛がある	痛みがある	気持ちがつ らい	歩〈のが大 変だ	身の周りの ことをするの に介助が必 要だ	医師による 診療・治療 内容に満足 しています か	医師との対 話に満足し ていますか	医師以外の 病院スタッ フの対応に 満足してい ますか	痛みなどの からだの症 状を和らげ る対応に満 足していま すか	精神的なケ アに満足し ていますか
からだの苦痛がある	1.00	0.85	0.65	0.57	0.42	-0.06	-0.06	-0.03	-0.11	-0.10
痛みがある	-	1.00	0.55	0.56	0.40	-0.05	-0.05	-0.03	-0.10	-0.09
気持ちがつらい	-	-	1.00	0.53	0.46	-0.10	-0.10	-0.07	-0.14	-0.16
歩くのが大変だ	-	-	-	1.00	0.71	-0.01	-0.02	0.00	-0.06	-0.05
身の周りのことをするのに介助 が必要だ	-	-	-	-	1.00	0.01	0.00	0.01	-0.02	-0.02
医師による診療・治療内容に満 足していますか	-	-	-	-	-	1.00	0.82	0.59	0.64	0.63
医師との対話に満足しています か	-	-	-	-	-	-	1.00	0.59	0.61	0.63
医師以外の病院スタッフの対応 に満足していますか	-	-	-	-	-	-	-	1.00	0.61	0.62
痛みなどのからだの症状を和ら げる対応に満足していますか	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	0.73
精神的なケアに満足しています か	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00